

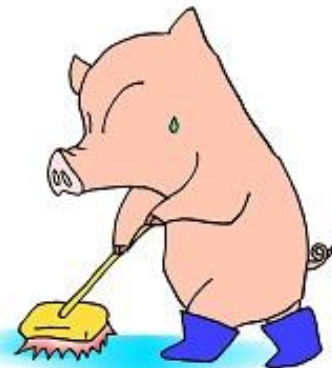
梅雨時期の対策を行いましょう

湿度が上がる梅雨時期の対策を行い、家畜が快適に過ごせる環境の準備を行いましょう！

◎梅雨時期の対策のポイント

1. 畜舎の通風と維持管理

- ◆ 畜舎内の通風の確保
⇒ 湿った空気、空気の淀みの改善
- ◆ 浸水に備えた畜舎廻りの排水溝・桶の点検清掃
⇒ 清潔な畜舎環境の維持
- ◆ 飼料は倉庫・畜舎内で保管



◎ 浸水時には排水対策と通気確保を。
内部の消毒、乾燥を行い家畜の疾病防止に努めましょう。

◎ 特に乳牛については、高温多湿なうえに敷料が汚れていると細菌の増殖による乳房炎を誘発し、生乳中の体細胞数の増加につながります
⇒ こまめな除ふんと清潔な敷料の確保に努めましょう！

2. カビの発生を防ぐ飼養管理

- ◆ 飼料タンク内の結露を防ぐため、タンクをカバーで覆う、防暑塗料の塗布、飼料の変敗の確認
- ◆ 紙袋の飼料は冷暗所で保管
- ◆ 飼料は適量を補充し、長期間のタンクでの保存は避ける
- ◆ 飼槽の残餌やエサ箱にこびりついたエサの除去

◎ 飼料タンク内の温度・湿度の上昇はカビの発生の原因になります。
⇒ カビの生えた飼料は採食量の低下や繁殖障害による受胎率の低下等をもたらします。

